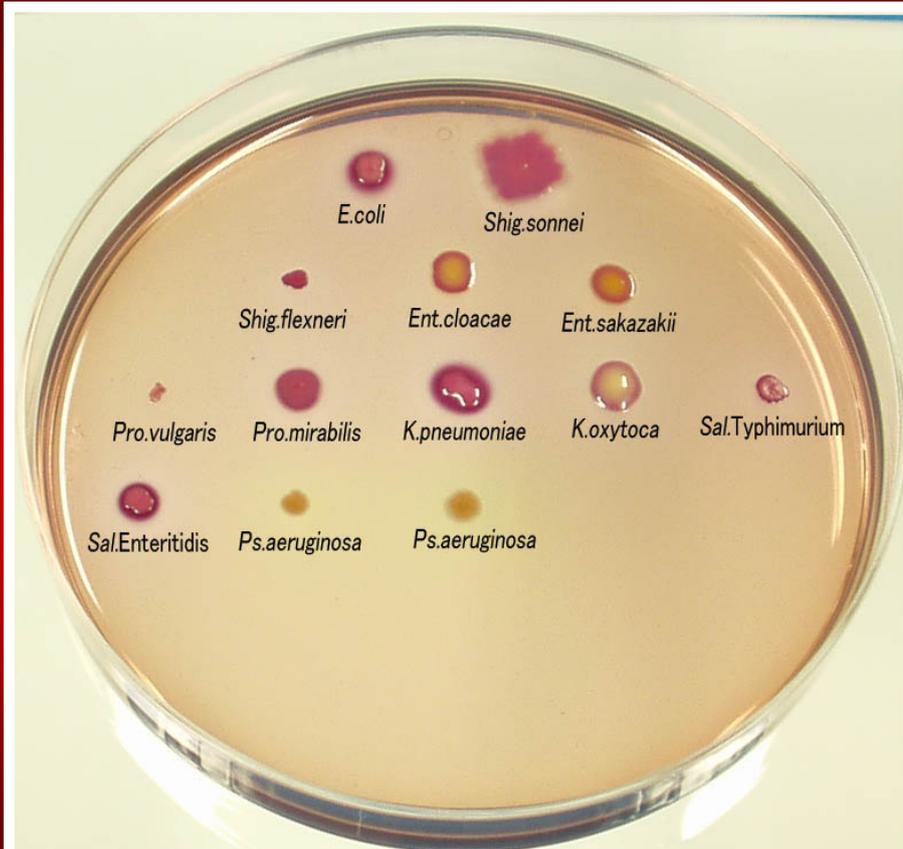


～ ISO法関連試薬～

# 腸内細菌科菌群検査用培地



VRBG培地上のコロニー形態  
左上から

- ・ *Escherichia coli*
- ・ *Shigella sonnei*
- ・ *Shigella flexneri*
- ・ *Enterobacter cloacae*
- ・ *Enterobacter sakazakii*
- ・ *Proteus vulgaris*
- ・ *Proteus mirabilis*
- ・ *Klebsiella pneumoniae*
- ・ *Klebsiella oxytoca*
- ・ *Salmonella Typhimurium*
- ・ *Salmonella Enteritidis*
- ・ *Pseudomonas aeruginosa*-1
- ・ *Pseudomonas aeruginosa*-2

【弊社データ】

- ISO法記載の培地組成に準拠しています。
- 前増菌用から選択分離用まで各種培地を取り揃えております。
- 国際的に定評のあるOXOID社製の培地です。

関東化学は、ISO関連培地を取り揃えています。



Kanto Kagaku

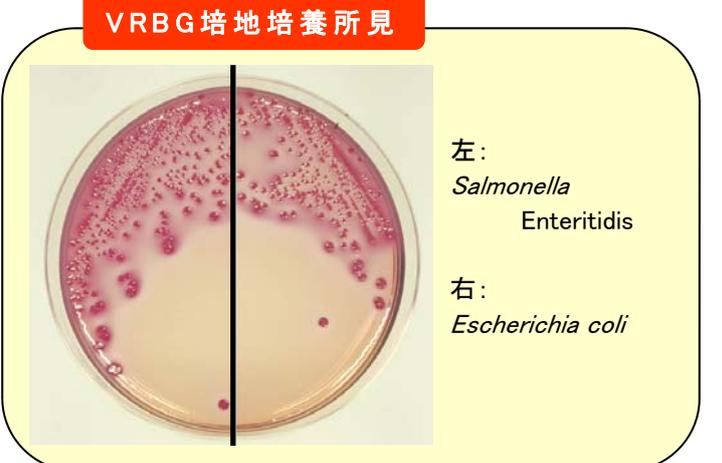
# 関東化学取り扱い製品群

## 培地試薬

緩衝ペプトン水		製品コード: 711509-5	
<b>【組成】(1Lあたり)</b>			
ペプトン	10.0 g	リン酸2水素カリウム	1.5 g
塩化ナトリウム	5.0 g		
リン酸水素2ナトリウム	3.5 g		
pH 7.2±0.2			
<b>【調製方法】</b>			
本品20gを1Lの精製水に溶解し、十分に攪拌する。培養容器に分注し、121°Cで15分間、高圧蒸気滅菌する。このとき金属イオン濃度の低い精製水を使用することが重要である。			

EEブイヨン		製品コード: 711317-5	
<b>【組成】(1Lあたり)</b>			
ペプトン	10.0 g	精製ウシ胆汁酸	20.0 g
ブドウ糖	5.0 g	ブリリアントグリーン	13.5 mg
リン酸水素2ナトリウム	6.45 g		
リン酸水素カリウム	2.0 g		
pH 7.2±0.2			
<b>【調製方法】</b>			
本品43.5gを1Lの精製水に溶解し適切な容器に100mLずつ分注する。100°Cで30分間、加熱し速やかに流水で低容する。本培地は熱に弱いので注意すること。本培地を高圧蒸気滅菌してはいけない。			

VRBG寒天培地(ISO)		製品コード: 710001-4	
<b>【組成】(1Lあたり)</b>			
動物組織の酵素消化物	7.0 g	ニュートラルレッド	0.03 g
酵母エキス	3.0 g	胆汁酸塩No.3	1.5 g
塩化ナトリウム	5.0 g	クリスタルバイオレット	2.0 mg
ブドウ糖	10.0 g	寒天	12.0 g
pH 7.4±0.2			
<b>【調製方法】</b>			
本品38.5gを1Lの精製水に懸濁し、2分間沸騰させるか寒天が完全に溶解するまで加熱溶解し、寒天が完全に溶けている事を確認する。高圧蒸気滅菌はしないこと。十分に攪拌した後、シャーレに分注する。			



製品番号	製品名	包装	価格(円)	備考
711509-5	緩衝ペプトン水	500g	9,000	前増菌用培地
710001-3	緩衝ペプトン水(ISO処方)	500g	9,000	
711317-5	EEブイヨン	500g	19,000	選択増菌用培地
711485-5	バイオレットレッド胆汁ブドウ糖(VRBG)寒天培地	500g	15,000	選択分離用培地
710001-4	バイオレットレッド胆汁ブドウ糖(VRBG)寒天培地(ISO処方)	500g	15,000	

## オキシダーゼ試験用試薬

製品番号	製品名	包装	価格(円)	備考
714015-1	マイクロバクト オキシダーゼストリップ	50回	10,000	腸内細菌科菌群の確定試験に使用する。 腸内細菌科菌群ではオキシダーゼ試験の結果は陰性となる。
714015-2	バクチドロップ オキシダーゼ	50回	18,000	

 **関東化学株式会社**  
試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL : 03-6214-1090

HP : <https://www.kanto.co.jp>